

銀行名	岩手銀行
タイトル	「いわて新事業創造プラットフォーム形成協議会」の取組み
取組み内容	<p>【動機（経緯）】</p> <p>(1) 平成25年11月、震災からの復興を加速させるため、継続的な起業・創業支援を行うプラットフォームの形成を目指して、地域金融機関の当行と地元の学校法人龍澤学館および辻・本郷税理士法人が協議会を設立したものの。</p> <p>(2) 平成25年度より復興庁「『新しい東北』先導モデル事業」の採択を受け、地域における起業・創業支援の体制構築を進めている。</p> <p>【取組内容】</p> <p>(1) 首都圏等の先進事例等調査を行い、本県での異業種交流会等定例開催を進めている。</p> <p>(2) 地銀等ベンチャーキャピタルの調査を行い、ベンチャーファンド設立に向けた準備・検討を進めている。</p> <p>(3) 首都圏等学生のUターン・Iターンによる起業・創業スキームの検討のため、東京ニュービジネス協議会等との連携により、11月に交流会を開催した。</p> <p>【取組効果】</p> <p>(1) 復興庁「『新しい東北』先導モデル事業」の採択により、起業・創業支援の体制構築に向けた取組みを機動的に行うことができた。</p> <p>(2) 本県の活動に加え首都圏等との連携により、広域から起業・創業にかかる支援が可能となり、将来の当行取引先となりうる新規事業者の発掘・育成が期待できる。</p>

銀行名	岩手銀行								
タイトル	お取引先への販路拡大に向けた取組み・ビジネスマッチングへの取組み								
取組み内容	<p>【動機（経緯）】 震災により被災された事業者や風評被害に苦しむ食関連事業者の販路回復に向けた支援による地域経済の活性化。</p> <p>【取組内容】 (1) ビジネスマッチングの推進 復旧・復興に係る工場および事務所、住宅建築に係る業者紹介、当行および当行関連会社等との連携強化によるネットワークを活用することによる顧客のビジネスマッチングの創出。 ・情報営業活動によるビジネスマッチング成約件数：2,951件</p> <p>(2) 平成26年度の開催の商談会は次のとおりである。</p> <table border="1" data-bbox="475 837 1461 1368"> <thead> <tr> <th data-bbox="475 837 778 880">名 称</th> <th data-bbox="778 837 1461 880">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="475 880 778 1043">Netbix 商談会 with 大和証券 (H26.9 東京)</td> <td data-bbox="778 880 1461 1043">当行、秋田銀行、青森銀行の三行合同による Netbix 商談会を大和証券の共催で開催。出展企業 26 社（当行 7 社）、バイヤー企業 28 社が参加し、個別商談形式で 151 の商談を行った。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1043 778 1207">いわて食の大商談会 (H26.8 盛岡市)</td> <td data-bbox="778 1043 1461 1207">岩手県と地元金融機関が連携し、県内最大規模の食の展示・試食商談会を開催。当行枠で 16 社、全体で 110 社が出展。参加バイヤーは県内外から 228 社・416 名が来場しフリー商談会を行った。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1207 778 1368">イーハトーヴいわて“絆”物産展 (H27.2 東京)</td> <td data-bbox="778 1207 1461 1368">当行と岩手県産(株)の主催により、2/26～3/1 の 4 日間東京・丸ビルにて物産展を行った。県内の約 100 社 150 品の食品と 22 社蔵元の日本酒を販売。述べ 8 千人が来場し多くの人で賑わった。</td> </tr> </tbody> </table> <p>【取組効果】 ・取引先の事業継続や販路拡大により、当行取引先の維持・拡大に貢献し、地域経済の活性化に寄与した。</p>	名 称	内 容	Netbix 商談会 with 大和証券 (H26.9 東京)	当行、秋田銀行、青森銀行の三行合同による Netbix 商談会を大和証券の共催で開催。出展企業 26 社（当行 7 社）、バイヤー企業 28 社が参加し、個別商談形式で 151 の商談を行った。	いわて食の大商談会 (H26.8 盛岡市)	岩手県と地元金融機関が連携し、県内最大規模の食の展示・試食商談会を開催。当行枠で 16 社、全体で 110 社が出展。参加バイヤーは県内外から 228 社・416 名が来場しフリー商談会を行った。	イーハトーヴいわて“絆”物産展 (H27.2 東京)	当行と岩手県産(株)の主催により、2/26～3/1 の 4 日間東京・丸ビルにて物産展を行った。県内の約 100 社 150 品の食品と 22 社蔵元の日本酒を販売。述べ 8 千人が来場し多くの人で賑わった。
名 称	内 容								
Netbix 商談会 with 大和証券 (H26.9 東京)	当行、秋田銀行、青森銀行の三行合同による Netbix 商談会を大和証券の共催で開催。出展企業 26 社（当行 7 社）、バイヤー企業 28 社が参加し、個別商談形式で 151 の商談を行った。								
いわて食の大商談会 (H26.8 盛岡市)	岩手県と地元金融機関が連携し、県内最大規模の食の展示・試食商談会を開催。当行枠で 16 社、全体で 110 社が出展。参加バイヤーは県内外から 228 社・416 名が来場しフリー商談会を行った。								
イーハトーヴいわて“絆”物産展 (H27.2 東京)	当行と岩手県産(株)の主催により、2/26～3/1 の 4 日間東京・丸ビルにて物産展を行った。県内の約 100 社 150 品の食品と 22 社蔵元の日本酒を販売。述べ 8 千人が来場し多くの人で賑わった。								

銀行名	岩手銀行
タイトル	取引先企業の海外ビジネス強化に向けた取組み (セミナー・商談会の開催)
取組み内容	<p>【動機(経緯)】 (1) 取引先企業の海外事業進出を支援する。</p> <p>【取組内容】 (1) いわぎん「台湾ビジネスセミナー」 中国信託商業銀行、ジェット口盛岡貿易情報センターとの共催により、平成26年5月20日に本店を会場として開催した。 (2) いわぎん「ハラルビジネスセミナー」 ジェット口盛岡貿易情報センターとの共催により、平成26年10月22日に本店を会場として開催した。 (3) いわぎん「海外視察ミッション」 頭取を団長として28名の視察団を組成、平成26年11月3～8日の日程で、インドネシアとシンガポールの2カ国を訪問した。</p> <p>【取組効果】 (1) アジア諸国を中心に海外進出する際の留意点や、現地の最新情報に直接触れる機会となり、アンケートでは多くの参加者から役に立ったとする回答を得られた。 (2) これから海外事業への展開を検討しているとする企業に対しては、相談・検討段階から営業店を通じて、現地のマーケット情報の提供等により具体的なニーズをつかむことに繋がった。</p>

銀行名	岩手銀行
タイトル	再生可能エネルギーの普及に向けた取組み
取組み内容	<p>【動機（経緯）】</p> <p>(1) 東日本大震災を契機に、クリーンなエネルギーとして再生可能エネルギーの重要性が高まったことを背景として、平成24年7月より「固定価格買取制度」が実施され、事業性を確保できる目処がたったことから、県内でも多くの企業等が再生可能エネルギー事業（主として太陽光）への参入を検討。</p> <p>(2) 当行ではこの分野をエネルギー分野における成長産業と捉え、地域の再生可能エネルギー普及に向けた事業化支援を実施している。</p> <p>【取組内容】</p> <p>(1) 再生可能エネルギーの専門業者や事業用地の紹介などのビジネスマッチングを通じた情報営業を展開することで、取引先の事業化を支援。</p> <p>(2) 売電債権等に対する質権設定や発電設備一式に対する集合動産譲渡担保設定など、ABLの手法を活用した不動産担保に依存しないスキームの提供により取引先の事業化を支援。</p> <p>(3) 県内外の再生可能エネルギー事業に対し積極的に事業化の支援を展開。</p> <p>(4) 震災復興事業である宮古スマートコミュニティ事業において、地元金融機関として唯一構想段階から積極的な支援を展開。構想事業の一つである太陽光発電事業に対して、株式会社日本政策投資銀行と共同でシンジケートローンを組成し事業化の実現を支援。</p> <p>【取組効果】</p> <p>(1) 成長産業である再生可能エネルギー事業への進出が実現し、地域エネルギーの創出に寄与するとともに新たな収益機会を獲得。</p> <p>(2) 既存取引先とのグリップ強化、新規取引先の獲得などが図られるほか、新しい中小企業貸出先の開拓及び融資残高の増強や、プロジェクトファイナンスやABLなど不動産担保に依存しない融資手法に対するノウハウの蓄積が期待される。</p>

銀行名	岩手銀行
タイトル	「地方創生推進サポートチーム」の設置
取組み内容	<p>【動機（経緯）】</p> <p>（１）平成２６年１２月２７日「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の閣議決定を受け、県、市町村が策定する地方版総合戦略の策定支援・推進および課題解決に協力していく取組みを展開していくこととした。</p> <p>【取組内容】</p> <p>（１）県、市町村がまとめる「都道府県まち・ひと・しごと創生総合戦略または市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定および推進を支援するため、平成２７年２月６日、地域サポート部内に「地方創生推進サポートチーム」を設置した。</p> <p>（２）当行グループが持つソリューション機能等を発揮して情報提供・分析・提案等の協力を行うほか、地域資源を活用した事業化、生産性の向上等の課題について、地域における金融機能の高度化を図っていく。</p> <p>【取組効果】</p> <p>（１）地方創生の推進に積極的に取り組むことにより、主体的に地域経済をけん引し、地域の復興と豊かな未来の創造につなげていく。</p>

銀行名	岩手銀行
タイトル	高校生等向け金銭基礎教育プログラム「MoneyConnection [®] 」の実施
取組み内容	<p>【動機（経緯）】</p> <p>(1) 当行の金融教育施策のひとつとして、株式会社新生銀行とNPO法人育て上げネットの協力のもと、高校生等向けの金銭基礎教育プログラム「MoneyConnection[®]」を実施している。</p> <p>(2) このプログラムは、若年層のニート化予防を目指して、高校生などを主な対象に働くこととお金、将来について考えるきっかけの提供を目的に、ワークショップ形式で実施するもの。</p> <p>【取組内容】</p> <p>(1) プログラムの特色（「稼ぐ」編）</p> <ul style="list-style-type: none"> 「お金と働き方」を考える“きっかけ”を作る 「生きていくために必要なお金」を“リアルに体験”させる 「生徒参加型体験プログラム」なので生徒が“楽しく参加”できる <p>(2) プログラムを通じて伝えたいこと</p> <ul style="list-style-type: none"> 生きていくためにはお金が必要 自分の可能性を広げるための貯蓄も大事 将来の生活をイメージして慎重に働き方（進路）を選択 <p>【取組効果（実績）】</p> <p>(1) 2/18（火）岩手県立大槌高校 72名</p> <p>(2) 6/23（月）私立盛岡誠桜高校 42名</p> <p>(3) 7/24（木）岩手県立住田高校 30名</p> <p>(4) 8/22（金）岩手県立杜陵高校 42名</p> <p>(5) 12/10（水）岩手県立水沢商業高校 122名</p>

銀行名	岩手銀行
タイトル	低年齢層向けTV番組内金融教育ミニコーナー
取組み内容	<p>【動機（経緯）】 当行の金融教育のうち低年齢層向けの施策として、子供向け地元TV番組「らどんぱ！」内でご当地ヒーロー「鉄神ガンライザー」が登場する金融教育ミニコーナーを実施している。</p> <p>【取組内容】 (1) このコーナーは、低年齢層の学童が楽しみながら学べるよう、「鉄神ガンライザー」に登場するキャラクターがお金にまつわる豆知識的なことを紹介する1分間のアニメコーナーとなっている。 (2) 番組放送 テレビ岩手 子供向け番組「らどんぱ！」 毎週日曜 朝7:00~7:30 毎週月曜（再放送）夕方3:55~4:25</p>

銀行名	岩手銀行
タイトル	自然保護活動
取組み内容	<p>【動機（経緯）】 当行の「CSRの基本方針」において重点項目（キーワード）に掲げる「豊かなしぜん」を守る活動として、子どもたちと岩手銀行による自然保護活動を展開。県内各地の小中学校や岩手県緑化推進委員会、そして地元新聞社と連携して実施している。</p> <p>【取組内容】 (1) 県内各地で実施される小中学校の自然保護活動を支援していく形で当行のCSR活動を展開。自然保護の内容は、植樹のほか間伐作業や薪づくりなど、開催地の特性に合った活動であり、それらを支援しながら当行行員もボランティア等で参加する。 (2) また、自然保護活動等へ参加していただいたお礼として、学童に対し「金融教育セミナー」を実施することで、お金や銀行について学んでもらうとともに、銀行への親しみや身近さを感じてもらう。 (3) こうした一連の活動内容については、後日、地元新聞社の一面企画広告（「みどりの銀行のイーハトーヴ新聞」）として掲載しPRする。また、開催地の小中学校や営業店の協力のもと、地元マスコミやミニコミ（ケーブルテレビなど）へ取材依頼を行い、パブリシティ効果を高める。</p> <p>【取組効果】 (1) 岩手広告協会が主催する「第46回岩手広告賞」において、当行の自然保護活動等を紹介する企画広告「みどりの銀行のイーハトーヴ新聞」が、新聞広告の部における最上位の賞である「岩手広告賞」を受賞した。</p>